



広げよう たすけあいの輪

# どりーまあ通信

第12号 2002年 6月発行  
(製作 JCI凌雲SOHO教室)

## ◆特定非営利活動法人◆ どりーまあサービス

〒770-0855  
徳島市新蔵町1丁目95番地フジビル5階  
TEL (088)626-3237  
FAX (088)611-7035  
E-mail:dramer@nmt.ne.jp  
発行責任者 山口 浩志



理事長 山口 浩志

### 『さわやかに生きる』

冒頭の言葉は、一見すがすがしく生き、聞きようによつては、楽天的でありさえすればできるとも思えるでしょう。しかし、実はこの生き方こそ、自分に厳しくいつも自らを律した心をもたないといけないと思ひます。世の中の道徳倫理が崩れかけようとしている今、一体何を指し頼りに生きていくべきなのか、全ての事に対し疑問を抱かざるをえないのが現状でしょう。そうした時、「さわやかに生きる」事こそ、人が地域社会が目指すべき道ではないかと感じる毎日です。

しかし、この事は美しさだけではできない生き方でもあります。全ての物事に対して目を背けず、自分の中でしっかりと受け止められる力そして、どんな場面でも冷静に考え、正しい道へと導ける行動力。しかも、それが力まず自然に振る舞えるところに真髓があるでしょう。私は今こそ、この「さわやかに生きる」術を仲間と共に学んでいきたいです。

## ネットワーク

地区別・サービス形態別表 (会員数)

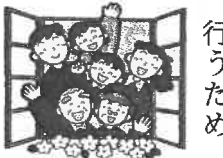
平成14年4月現在

	家	移	移	移	介	見	子	見	施	代	入	通	協	合			
	事	送	送	送	護	守	守	守	設	行	院	院	力	計			
	護	送	送	送	護	守	守	守	設	行	院	院	力	計			
徳島市	57	9	46	1	24	24	7	4	2	9	5	2	20	1211	139	350	
鳴門市	2	3	5	1	2		2					2	17	13	30		
阿南市	1		1		2								4	7	11		
小松島市	2	1	12		1						1	3	20	13	33		
石井町			7				2			1			10	7	17		
輪島町	5	3	22		2	1						1	34	19	53		
川島町			3										4	15	18		
山川町	1	2								1			3	4	8		
穴吹町													0	1	1		
脇町		1											1	2	3		
市場町			1										1	2			
土成町		3	1		2							1	5	12			
吉野町		1	2		1								1	5			
上板町			4										4				
板野町	2	1	2			1							6	2	8		
藍住町	1		3				1			1		1	7	9	16		
北島町			2									1	3	7	10		
松茂町			2	1	2	1							6	4	10		
佐那河内村													0	2	2		
勝浦町													0	2	2		
羽ノ浦町	1				1								2	2	4		
阿波町													0	1	1		
海南町												1	1		1		
三加茂町													0	1	1		
神山町													0	1	1		
神戸市													0	1	1		
合 計	72	27	110	3	36	1	27	12	4	2	12	5	3	30	1345	259	604

### ▶▶活動実績 (時間数)◀◀

	介	家	移	所	入	話	見	通	合
	護	事	送	付	院	し	守	院	計
	護	事	送	付	院	し	守	院	計
平成13年11月	150.0	307.5	232.5	170.0	37.0	31.5			928.5
12月	87.0	209.5	197.5	153.0	48.0	40.5			735.5
平成14年1月	82.0	217.5	211.0	135.5	40.0	0.0			686.0
2月	69.3	194.3	206.0	179.5	31.0	0.0			680.1

### ふくしのまど



メニューの内容や時間を自由に選択できますが、お金が必要ならばサービスが受けられません。また、市場がなければサービス自身も成り立ちません。市民(無償サービス)は、部分的にはありますが、お金に関係なく相手の状況に合わせてメニューや時間を提供することができます。



メニューの内容や時間を自由に選択できますが、お金が必要ならばサービスが受けられません。また、市場がなければサービス自身も成り立ちません。市民(無償サービス)は、部分的にはありますが、お金に関係なく相手の状況に合わせてメニューや時間を提供することができます。

### 豊かな社会を実現するために

徳島県社会福祉協議会 地域福祉課

佐伯 明彦

豊かな社会を実現するためには、行政・企業・市民セクターそれぞれのセクターがバランスよく協働することが必要です。それぞれのセクターには、特徴があります。たとえば、ひとり暮らしの高齢者への食事サービスを例にとると、行政(公共サービス)なら、対象地域であればどこでも、対象者すべての方がサービスを受けられますが、公平なサービスを行うため、食事のメニューや時間、味が画一化するかもしれません。企業(有償サービス)の場合は、お金次第で

## 活動報告

- 1/10 渭北地区民生委員会 新年互例会参加
- 1/15 渭東地区民生委員会 定例会参加
- 1/16 内町地区介護教室 講演(於:徳島県医師会館)
- 1/18 権利擁護学習会参加 (於:県総合福祉センター)
- 1/19 会計ミーティング (於:どりーまあoffice)
- 1/23 職員研修 (於:どりーまあoffice)
- 1/24 渭北地区あじさい会昼食会参加
- 2/3 ボランティアコーディネーター研究集会inとくしま参加 (於:県総合福祉C.)
- 2/14 権利擁護学習会参加(於:県総合福祉C.)
- 2/16 いきいきデイサロン「さらだ」
- 2/19 ボランティアセンター北部研究会講演 (於:土成町社協)
- 2/20 S氏サービス調整会議
- 2/25 さわやか福祉財団交流総会 (於:東京大手町サンケイプラザ)
- 2/26 とくぎんサクセスクラブ経営セミナー (於:プリンスホテル徳島)
- 3/1 ホームヘルパー短期専門コース講義① (於:介護労働安定センター)
- 3/4 県ホームヘルパー協議会組織検討委員会 (於:センチュリープラザホテル)
- 3/8 ホームヘルパー短期専門コース講義② (於:介護労働安定センター)
- 3/13 たすけあい職員研修(於:どりーまあoffice)
- 3/15 権利擁護学習会(於:県総合福祉C.)
- 3/19 徳島大学『ボランティア論』講師打ち合わせ会
- 3/23 いきいきデイサロン「さらだ」
- 4/4 麻植郡医師会 お花見会参加
- 4/6 パーキンソン病友の会レスパイト参加
- 4/19 権利擁護学習会(於:県総合福祉C.)
- 4/25 新入職員オリエンテーション
- 4/26 徳島 PHP 友の会懇親会 (於:ホテルグランドパレス徳島)

## 事務局だより

介護入院・医療入院  
**徳島栄光病院**  
理事長 数藤 重好 院長 原田 健司  
TEL.088-625-8801 徳島市からどき橋6丁目

訪問鍼灸マッサージを受けてみませんか?  
(各種健康保険適用)  
健康保険制度の適用を受けるには  
①現在、医師の診察及び訪問看護等のサービスを利用されている方。  
②手足の筋力のマヒや関節痛、歩行障害等の症状がある方。  
詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。  
お申し込み・お問い合わせは  
☎0883-24-1892  
櫻川治療院  
または  
社団法人徳島県鍼灸マッサージ師会 どりーまあサービスまで

◎賛助金ありがとうございます  
・徳島栄光病院様  
・櫻川治療院様  
◎どりーまあシンボルマーク  
この度、三木敏史様のご考案によりどりーまあサービスにシンボルマークができました。事をお知らせいたします。(一面参照)

**今** 回も現場でのヘルパーさんと利用者さんの触れ合いの様子をのぞいてみました。様々な苦しみやつらさを乗り越えられた利用者さんの笑顔が忘れられません。

介護保険が始まるまでは「他人の世話には絶対にならない」と強い意志を持っておられた稲井さんです。ヘルパーとして関わ

**前田 三佐子**  
 り始めてからもう1年余りになりますが、最近よくご本人から「家の者が商売をしているのでできるだけ迷惑はかけられないと思うて頑張ったけれど、この子（ヘルパーのこと）がきてくれたらして人様の世話になるのもええなあ、と思うとりま」と照れくさそうに話されます。

**稲井 アサノ**  
 前田さんの方も、

**笑顔で迎えてくれるだけで、やりがいを感じますね!**

「いつも笑顔で迎えてくれるので私の方こそ元気をいただき、時には落ち込んでいたときには励ましてくれたり、ヘルパーの仕事の醍醐味を味わわせていただいています。」とこちらも水を得た魚のように活躍中です。

**藤田 千代子**  
 藤田さんも立ち上げ、この日サービスに当初から「どりーまあ」に入った宮本千代子さんが活躍されている方で、宅でもいつもと変わりで今はグループの中でなく業務をこなしてお一人は一番キャリアをもつ、宮本さんからも「人材です。しかし、彼女が長いんで安心して自身はいたって控え目任せできるんよ。」と「です。それだけにこれと好評でした。これからいった華やかさこそなは、新しいヘルパーやボイものは藤田ファンは多いなれるように頑張ってください。付き合う程にほしいですネ。そういう味がでるタイプなんです。意味では益々期待が高まります。」

**宮本 千代子**  
**藤田 時美**

**ふれあい**

産声を上げたばかりの任意団体時代の頃からの付き合いをさせていただいているMさん（ご本人の希望により名前は控えさせていただきます）です。昼間一人でいると余計なこと

**Mさん**  
 ばかり考えて気分的にも暗くなる時があるそうです。そんな時でもヘルパーの存在で「話しているだけで痛みも忘れます。」と、ここに「安心」という評価を



**家族の様なお付き合いが理想です!!**

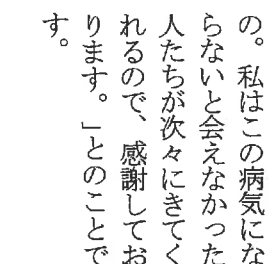
いただきました。この日担当であった仁木さんですが、彼女は「自分が悩んでいたりする時でも利用者さんと接しているとなんか元気を感じます。とにかく家族と思つて接していただけるともう最高ですね。」と言います。どの方とも身内のように接している彼女のまなざしから信念が感じられます。

**久米 佐代子**  
**大兵 邦子**

**本当の思いやりと親切を教わりました**  
 介護保険の始まる前から活動に参加してきた大浜さんですが、今ではヘルパーの時間とたすけあい活動の時間との両方をこなされています。「それぞれの年配の方を人生の師と思えます。戦争の話なんか日常生活では段々と聞かなくなつたけど、その当

時の苦労されてきた話を聞く度に、うわべではなく本当の「思いやり」や「親切」とい

う言葉を教えられるようです。「と心のあり方を学んでいるようです。久米さんからは「生きる」ということは、しんどい事がつきもの。私はこの病気にならないと会えなかった人たちが次々にきてくれるので、感謝しております。」とのこと



**『福祉用具の活用について』**

**常三島介護用品センター**  
**大黒 浩二**  
 介護保険が導入され、3年目を迎えました。実際に内容をご存知でない方も多いかと思いません。家族や知人が要介護状態になった時など、何かのかわりがなければ「介護保険」に対しては無頓着になりがちです。介護保険サービスの一つには、福祉用具の貸与（レンタル）・購入があります。入浴用品ひとつにしても利用者の状況や家屋状況によって様々であり、その状況把握するためにもご自宅へ訪問しその方に応じた商品をご提案させていただきます。



の総合的なコーディネート活動にご活躍されており、私共も業務上のお付き合いを通して感じるのですが、常に「利用者本位」を貫かれており、援助に対する熱い思いは大いに学ぶべきものがあります。そんなどりーまあサービスさんと今後も介護のあり方について共に考え、ご利用者さんにとってより望ましい方法を福祉用具を取り扱う立場から見つけ出していきたいと思います。

**声**

**大同生命保険相互会社**  
**大久保 美幸**  
 今から12年程前、私の父は62歳という若さで脳梗塞で倒れ、7年間寝たきり状態となり、本人の頑張り家族の介護の甲斐もなく、69歳の若さで亡くなりました。父が若かった事もあり、経済的にも肉体的にもかなりの負担が家族にかかりました。残された家族にとつても、自分もいつかは寝たきりとなるんじゃないか、との不安が付きまとうものです。そうした意味では自分や家族の将来の介護に備える準備は不可欠です。一生涯にわたっての介護保障も準備でき、公的介護

保険の対象とならない若い方でも保障が可能となります。また、元気な頃から入っていただければ保険料も安く、65歳になれば公的介護保険も受けられるので、それから解約もできますし、払った保険料も全額返ってきます。ぜひこういつた民間型の介護保険も知っていただき将来に備えてのライフサポート役としてご相談していただくと幸いです。いつでもお気軽にご相談ください。



**65歳までは民間介護保険**

**備えよう**

**おいしさまる出し**  
**お店はちよつとかくれんぼ**  
**割烹(有)五十鈴**  
 徳島市秋田町1丁目  
 TEL (088) 623-3108

**常三島介護用品センター**  
**(株) グローバル・アシスト**  
 在宅医療・在宅介護・公的サービスの相談  
 〒770-0812 徳島市北常三島町一丁目10番地3  
 TEL 088-611-0955  
 FAX 088-611-2955



# さわやか交流総会

去る2月25日(月)、東京大手町サンケイプラザにて『さわやか福祉財団2001年度交流総会』が行われ、「どりーまあ」から山口が出席いたしました。まず、皮切りに堀田力理事長より創立10周年を迎え、これまでの経緯と今後の展望についてお話がありました。



堀田理事長からは、「政治・経済は失われた10年であり、今も低迷し続けておりますが、反面ボランティアの世界にとびこむ人たちは実に元気があり、世の中の暗い時代において生き生きとした一組です。」



全ての人がそれぞれ持つ能力を生かし、もう一度夢をみたいという人たちが集まり活動を広げていくことで



温かく安心して生きられる社会の実現が可能となります。今後も地域通貨・グループホーム・マルチラ이프事業など、やるべき事はたくさんありますが、時代をしっかりと見据え新しいふれあい社会の実現に向け全国の仲間と共に頑張りたいと思います。」と力強いお言葉でありました。

その他、各プロジェクトリーダーの方々やパネリストの方々のパネリングやセッションや交流会等あり、参加した一人として今後の活動への活力をいただきました。

## いきいきサロン「さくら」

『いきいきデイサロン「さくら」』は、毎月1回開き、気の合う仲間同士が集まり気軽に語り合える場です。誰のためでもなく自分自身の社会参加の一環として、地域の仲間たちとの輪をもち、時には励ましあったりすることは、元気ある地域社会を創り上げる源であると思つて始めたことですが、今年で早や4年目を迎えるようとしています。一時活動が休止していましたが、昨年より再開し、みんな楽しみに集まっています。



去る3月23日は、徳島市春日1丁目の永井邸で開かれていた『さくら』を訪問、たかさんの色とりどりのチューリップを観賞。その後同市沖浜にあるふれあい健康館で食事・入浴・その他果てしなく続く歓談等、本当に元氣いっぱい文字通り『生き生き』したひとときでした。



## 語り合いも リハビリのうち

ヘルパーの倉橋さんのこの仕事に対する思いを聞いてみますと、「義理とかで遠慮するより他人がかかわる方がいいと思うこともありますが、喜んでもらえるほどにやりがいを感じる仕事です。時には利用者さんから元氣をもらったりもします。」とい

きいきとヘルパー道を語られます。その方によって歩んできた道も生き方も違ふので自分の中の世界をどんどんと広げ日毎に成長されております。



坂野花子さん

ご利用者の坂野さんですが、「足が不自由で人にしてもらわんとできないこともあって自分で仕方がないけどできる限りは自分の力でやっています。」

## ヘルパー倉橋みちこ

「ご利用者から任せてもらえるヘルパーさんを見て育つてきたので、ドバイスをいただきました。しっかりと胸に刻み込ませていただきました。」

## 介護道を学ぶ

ヘルパーを始めよう早や半年が経つ井村さんです。「最初はいろいろな場面です。いいかわからずドキドキしたこともあったけど、一件一件のご自宅喜んでもらえるとか



青木フジコさん

## ヘルパー井村久子

「でもお役に立ちたいと思います。」一方「昼間は家族が留守なのできいてもらえただけでも安心するんです。」と笑顔で話される青木さんです。「病み上がりの方にとっては次々と自分のできないことがおこり、その分元氣な時には感じないことも少しのことです。助かったりするんです。」と言われる言葉には説得力があります。「これからはお役に立たせてほしいと思います。」

- ☆ ヘルパー資格を取ろうと思つたきっかけは、将来(介護が必要になった時の)両親のために役に立つのだから、と思つた事からだとおっしゃいます。
- ☆ 実際には、取得後、実際にやってみると、思ったより大変だとおっしゃいます。
- ☆ 「最初は不安で、移送サービスや病院での話し相手など、やった事もないことが多かったのですが、今では

介護保険でのヘルパーサービス(枠内)とたすけあい活動(枠外)の両面での活動をしています。基本的にはどちらも責任はあり、おひとりおひとりの歩んできた道や生き方も違ふ

## ヘルパー正地輝美



「仕事を始めたばかりの時から誰にでも気さくに自分の方から声をかけたり意見を述べたりで、オープンな性格を持ち主です。今は不安だらけだけど来年くらいになればちよつとまじになれるかな?」と謙虚な自己評価ですが、何か「新しい風」を吹き込んでくれそうです。



ヘルパー浜 裕子

# 在宅のあり方を探究



高畑 知世子

「過去の経験」と「人が好き」だけでヘルパーになった私。初訪問はお互いが気遣いながら、マニュアル通りにサービスをこなし、2回3回と回を重ねる毎に情が移り、「人」と「成り」に惹かれ、「他人以上身内未満」の関係になっている自分がある。

あいさつを交わし、顔を見るだけで体調の変化に気づき自分も利用者さんと同様苦しくもなり辛くもなる。快方に向かえばうれしさが倍になり、反対に悪化をたどるしかない人には、悲しくて悲しくてしようがなくなる。自宅に帰っても気が状態を確かめたく、気持ちが焦る。「ケアに対し、もっ

## 常に新しい気づきを求めて・・・

「いい方法がなかったか？」と自分に問う。仕方ない、仕方ない、と慰めるが、気持ちが揺らぎ弱い自分がいる。次はもっと優しく接しなければ、もっともつと・・・。「待っていてくれている人がいる限り前進しないと」と強い自分がそこに現われる。気持ちが悪差しながら日々が過ぎていく。こんな風にすっかりした気持ちがもてなく風船のように揺れ動く私でも、はつきりしている事がひとつある。それは、『ヘルパーが好き!』ということ。明日からも頑張ろう! 待つてね皆々様。そしてこれからも色々私に教えて下さい。

## 想 い

### プロの役割と市民としての立場



栗城 久榮

どリーまあサービスで活動を始めて早や4年になるうとしております。始めの頃は、ご本人の身の回りのお手伝いだけでなく、ご家族の代わりに食事の支度やお話し相手なんかもご利用者さんの都合に合わせて形の「たすけあい活動」として関わらせていただいております。

しかし、私共「どリーまあ」では介護保険以外に従来の「たすけあい活動」ができません。保険内では時間的に足りない時や仕事内容が違う時などはこのシステムを使っていたいただいております。例えば、買い物をしても時間を気にせずゆっくりと品物を見て廻ったりする

## 学び

### 本物の追求

事業所内研修の一つにケースカンファレンスがあります。理論的学習と違ってそれぞれのヘルパーが現場で感じたことや疑問点等を出し合う白熱した時間です。今回はそうしたカンファレンスについての思いを二人のヘルパーさんに語っていただきました。

タツフをみると、私はそこまで思っていない。たなど、反省したり、いろいろ工夫したり苦労したりしているんだなという事もわかり、自分の励みにもなります。これからもいろいろな意見を率直に出しあ

### 現場でもカンファレンス

#### でも感動あり!

い、ヘルパー自身の向上につながるよう、また利用者さんにも今以上に満足していただき、自立支援のお手伝いをしていけるためにも、カンファレンスを続けていかねばならないと思っております。

### ‘まこと’を尽くすこと

#### それが私の信念



私たちは、1週間に1度ヘルパー全員が事業所に集まり、ケースカンファレンスを開いております。最初は自分が担当しているひとり一人の利用者さんの病状や状況等を説明し、次からは問題点や気が付いたこと、又どういう風に対処したらよいか等の意見を出し合い、自分はどうしている、こう考えている等の意見交換をし、山口代表の方からアドバイスを受けたりもしています。

鎌田 明子



## カンファレンスを通して

ヘルパーの仕事を始め1年、たすけあい活動を含めると3年7ヶ月になりました。援助を受けられてる利用者さんが少しでもよりよい生活が送れるように、望まれる介護ができるように、私にできる精一杯の『まこと』を尽くす。これが私が介護を始めた時か

川原佐和子

ら変わらぬ姿勢であり、取り組みです。在宅の現場で看護婦さんにアドバイスをいただいたり、外部研修会に参加したりして知識を身につけ、自己能力の向上を図っています。私共「どリーまあ」で行われる週1回のミーティングでは、ケースカンファレンスの場であり、他のヘルパーさんから介護の様子を開けたり、利用者さんの状態を知ったりすることで、自分が気付かなかつ

た事、知らなかったこと等を気付くきっかけにもなり、多くを学び取ることができま